

バージョン情報などの詳細ログが確認できます

Step-1: データアップロード

▲入稿・進捗管理画面

Step-2: 変換結果の確認

▲履歴一覧画面

Step-3: エラー内容確認

▲詳細ログ画面

SERVER版の機能

- ウェブブラウザを使用したオンライン入稿
- 入稿管理・履歴管理 (検索機能)
- 変換詳細ログ閲覧

※上記はプロトタイプ版です。

入力可能データ形式一覧

アプリケーション	バージョン	保存ファイル形式
Microsoft Office (Windows版)	Word	.doc .docx (推奨)
	Excel	.xls .xlsx (推奨)
	PowerPoint	.ppt .pptx (推奨)

(注意) Microsoft Officeのバージョンによっては、元データと変換後のPDFデータが完全に一致しない場合があります。

動作環境

Firefox, Google Chrome, Safari, Microsoft Edge

システム構成

- OS: Windows10 Professional 64bit
- メモリ: 16GB 以上
- CPU: Core-i7 以上
- ハードディスク空き容量: 100GB 以上 (SSD 推奨)
- 画面解像度 SXGA (1280×1024) 以上

価格

販売価格: ¥1,980,000 円 (税別)

カスタマイズ

各種カスタマイズに対応。詳細はお問い合わせ下さい。

※Microsoft OfficeおよびWord, Excel, PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

販売店

発売元

SEISHIN 誠伸商事株式会社 www.seishin.co.jp

- 本社 〒145-0062 東京都大田区北千束2-9-10 TEL.03-5751-3011
- 静岡支店 〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松2-17-11 TEL.054-340-1191
- 北関東営業所 〒321-0104 栃木県宇都宮市台新田1-6-9 TEL.028-684-1981
- 東北営業所 〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町3-8-9 TEL.022-299-6661
- 新潟営業所 〒950-0853 新潟県新潟市東区東明7-2-24 TEL.025-286-9040

開発元



www.miyapro.co.jp



# PDF Change Server 2

SERVER EDITION

## OFFICE入稿ワークフロー効率化の決定版!

- 「Officeデータはバージョンの差異がいろいろ」
  - 「レイアウト崩れや文字化けチェックが大変」
  - 「罫線や地模様が上手く再現されない」
  - 「データ変換作業に時間とコストが掛かる」
- そんなお困りごととはございませんか?



### OFFICE入稿のOK?NG?を

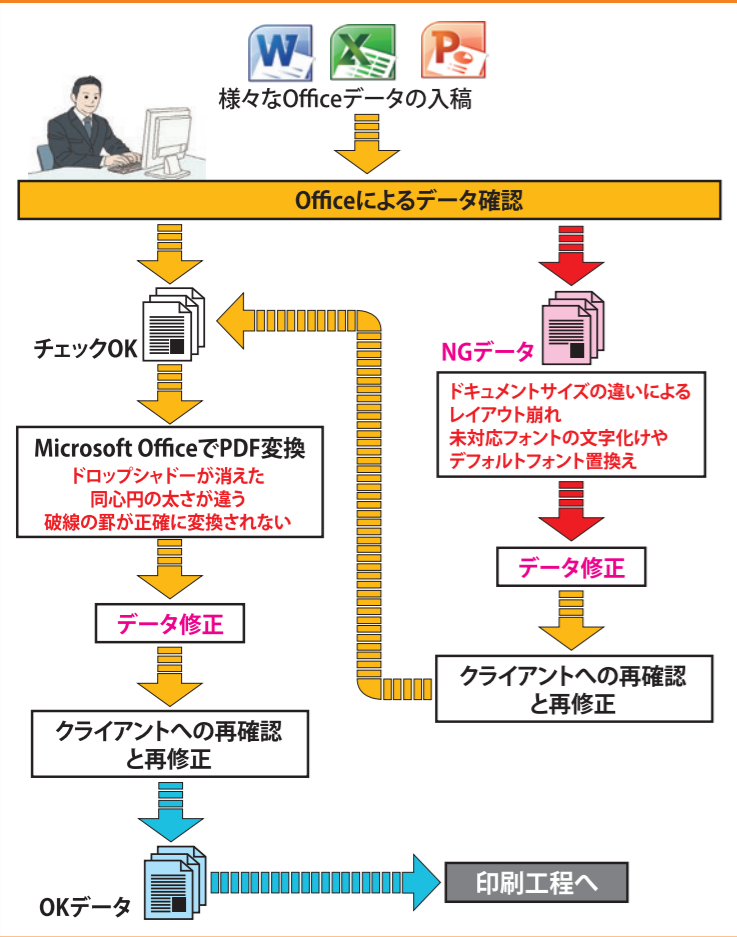
サクサク仕分け! 手離れよく働き方改革



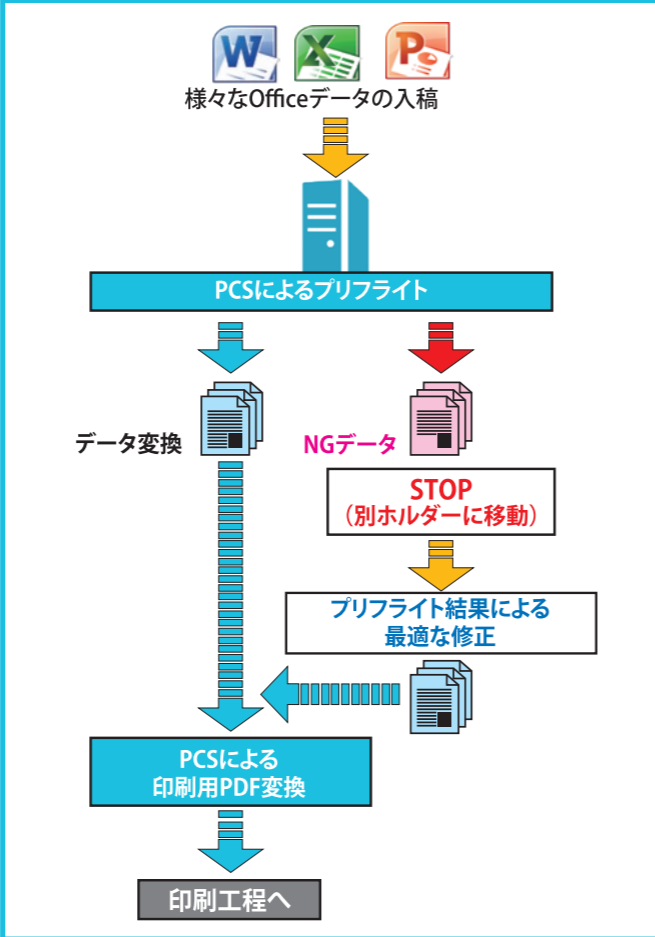
### バージョン 2 STANDOALONE の主な特徴

- Office2019に対応
- フォントエラー置き換え機能
- プリフライト機能
- エラースルー処理機能
- 詳細ログの確認機能

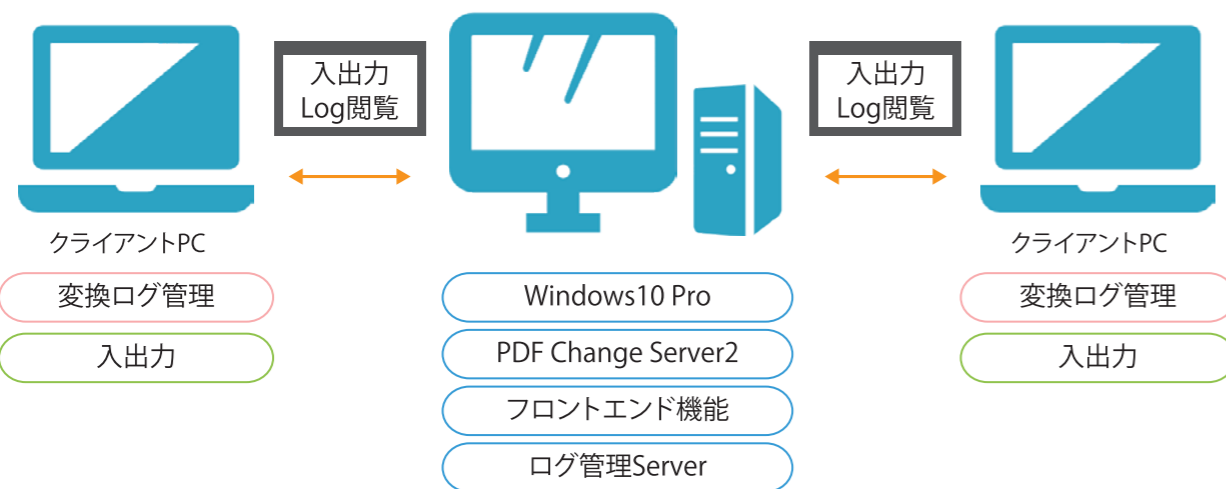
## PDF Change Server 2 導入前の複雑な工程



## PDF Change Server 2 導入後のシンプルな工程



## 入稿データのログがいつでも確認できます



## お客様の声

### 事例1 M企画様

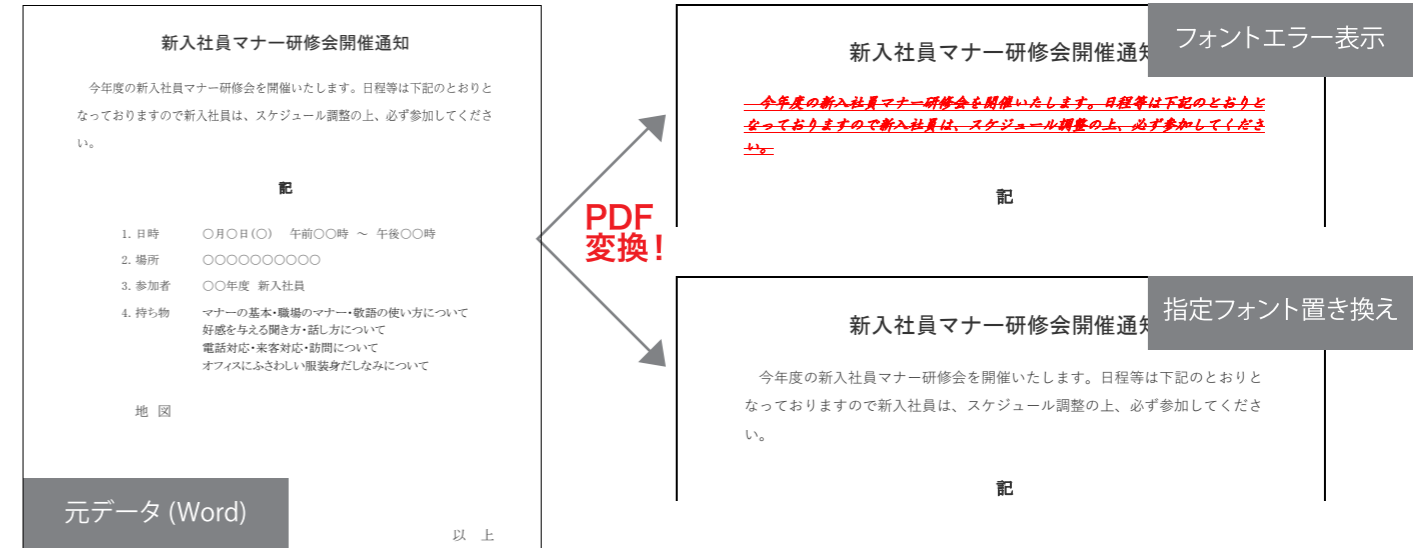
社内ネットワークに繋がっている、PCからでも、フォントチェック・変換の入稿が可能なので、大量のOfficeデータが入稿した場合、数人で手分けして変換作業が出来るので、作業効率がアップしました。また、変換履歴・詳細ログがオンラインで確認出来るので、後工程作業との連携もスムーズに出来るようになりました。

### 事例2 B企画様

変換履歴が残せるので、前回入稿に使われていたフォントなどを事前に確認する事ができ、入稿時の注意点などをクライアントに伝えトラブルが少ない原稿を入稿する事が出来るようになりました。当社にないフォントの場合でも、既存フォントに置き換えてPDFに変換する機能もあり、便利です。

## 進化したPDF Change Serverのポイント

### ■フォントエラー箇所の明確化、指定フォントでの置き換え



## 進化したPDF Change Server3つの進化

PDF変換時のフォントエラーの対処方法が進化しました。

**強制作成**…フォントが無くてもPDFを強制作成

**強制表示**…任意の装飾でエラーフォント使用箇所の強制表示

**強制置換**…任意のフォントでエラーフォントの強制置換

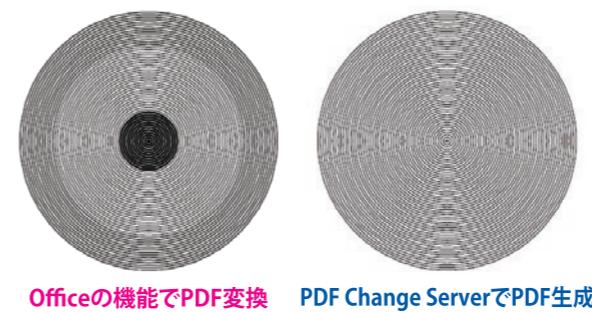
### ■ドロップシャドウが消えた(パワーポイントで作成したチラシ)

Officeの機能でPDF変換すると、ドロップシャドウが消えてしまい正確に変換されないことがありますが、PDF Change Serverでは、元データ通りにPDFを生成します。



### ■同心円の線の太さが違う

Officeの機能でPDF変換すると、線の太さが同じ「同心円」で中央付近の線の太さが変わってしまい正確に変換されないことがありますが、PDF Change Serverでは、元データ通りにPDFを生成します。



### ■破線の罫が正確に変換されない(エクセルで作成した表)

Officeの機能でPDF変換すると、破線の罫線が正確に変換されないことがありますが、PDF Change Serverでは、元データ通りにPDFを生成します。

A	B	C	D	E
10	20	30	40	50
100	200	300	400	500
1000	2000	3000	4000	5000
10000	20000	30000	40000	50000
100000	200000	300000	400000	500000

Officeの機能でPDF変換

PDF Change ServerでPDF生成

A	B	C	D	E
10	20	30	40	50
100	200	300	400	500
1000	2000	3000	4000	5000
10000	20000	30000	40000	50000
100000	200000	300000	400000	500000